

日美ミニ通信

【今月のメイン記事】

- 紙の裏を使って
- PP加工はアイロン掛けで
- オンデマンド印刷のおすすめ

◆日美ミニ通信は人に優しいUD書体を使用しています。



裏の世界...紙の裏を使って印象深く!!

印刷物に欠かせない材料（資材）がいくつもあります。先ずはインキ、それから印刷方法によって形状や材質は様々ですが印刷物の元となる「版」、それと欠かせないのが紙。最低でもこの3つが無いと、通常の印刷物は成り立ちません。

特に紙は印刷の用途に応じて種類も多く有り、また選び方によっては印刷物の印象がまるで違ってくる場合があります。

純白ロールという用紙があります。純白ロールは通常の用紙より強度があるため包装適正に優れており、片面だけが滑らかで光沢のある用紙です。主に包装紙によく使う紙です。

通常は、この光沢面に印刷をして商品を綺麗に目立たせる事が多いのですが、最近わざと裏面のざらざらしている方に印刷を

するケースが多くなってきています。

なぜかと申しますと、インキが用紙に沈みこみ、落ち着いた雰囲気になり、ざらざら感が良い風合いを出すからです。また、用紙の強度は落ちませんので安心して使用できます。

包装紙ではたまに見かけることがあります、先日は箸袋でも裏面に印刷をさせて頂きました。風合いもさることながら、袋の内側が紙の表になり滑らかなので、清潔感があり、すっと箸を取り出せる感覚が良いなと感じました。

いつもとは違った視点で、新しい発見があるのだと思いました。

印刷用の紙は何百という種類があり、その中からどんな紙を使うか?と云う話に私

もお客様との打ち合わせの中で、かなりの時間を割きます。

これからも印刷物の目的に合う、ベストな紙選びができるよう心がけます。



お客様サポート部 春原

アイロンが大活躍!

少し高級な冊子類や、カタログの表紙などに施すPPフィルム加工（正しくはポリプロピレン加工のこと、ラミネート加工の一種）。印刷後の加工では良くある加工なのですが、実は意外とオペレーター泣かせです。

PP加工はポリプロピレンフィルムを、印刷面に熱シリンダーで熱圧着させる加工になります。光沢性や強靭性に優れており表紙保護、インクのはがれからの保護、長期保存にも耐えうる加工です。

ただ、フィルムを貼っての加工となるため、本来目では見えにくかった色彩がよりはっきりと見えるようになり、色調・明度の変化から濃くなったり赤く見える場合があ

ります。そこがオペレーター泣かせのところで、良しと刷り上げた色でも、PP加工を施されて上がってくる?という事があります。事前に予測しながら色を調節し決めていくのですが時には「うーん」となってしまう事も…

そこで「アイロン」の登場です。圧着する前のPPフィルムを用意し、試刷りの印刷物の上に置きます。その上から当て布をし、低温で「アイロン掛け」をします。すると簡単にPP加工を施した状態になります。それを繰り返しながら色を合わせ本刷りに移ります。

この工夫は、あるカタログの仕事でどうしてもPP加工後の色が合わなかった時、

社内の話し合いの中で出てきたアイデアでした。

ピンチの中で適切なアドバイスがあり、仲間がいてくれて良かったと心から思いました。今後も難しい仕事もあるでしょうが、工夫とチームワークで乗り切っていきたいと思います。



商品生産部 竹元

(会社だけでなく家でもアイロン掛けしますか?
…編集部より!)

ありがとう!
小久保選手
!!

コクボとボウズとワタシ…

今シーズン限りで、福岡ソフトバンクホークスの小久保裕紀選手が、19年間の長きに渡る現役生活を引退しました。

私は、かれこれ四半世紀以上の南海時代からのホークスファンです。小久保選手が入団した時、これで、ようやく日本一になれる安堵した記憶を今でも思い出します。彼のダイエー時代の応援歌に「日本一のためにやってきたぞ!走れ、守れ、さあ打てよ小久保!」という歌詞があります。我々ファンに、プレーで態度で、日本一という期待を背負いながら、常に応えてくれた選手でした。本当に疲れ様でしたと心からお礼を言いたいです。

彼の持つ類稀なリーダーシップが、万年Bクラスと言われたチームを、常に勝てるチームに生まれ変わってくれました。一時期、読売ジャイアンツにも在籍していたことがあり、他球

団から移籍した選手にもかかわらずキャプテンを任されるなど、非常に人望が厚い選手でした。野球というチームプレーの中で、常に周囲を気遣う姿に、やはり色々な部署のチームプレーで成り立つ印刷の仕事でも学ぶことは多くありました。

小久保選手の様にはいかないかもしれないですが、少しでも彼の人間性に近づき、お客様の期待に応えられるようなサポートが出来るようになりたいと思います。

小久保選手が引退を決意したことには、私もあやかって、もう一度修行を始めるつもりで、心機一転ボウズ頭にしました。

今後とも引き続き、宜しくお願ひ致します。

お客様サポート部 宮澤



秋と言えば「食欲の秋」、「読書の秋」など楽しみが沢山あります。10月28日(日)に戸狩温泉ではスポーツの秋が楽しめます。その名も『戸狩とんトレ駅伝』!!最近流行のトレイルランと駅伝、クイズを加味した日本初のアウトドアスポーツイベントです。民宿街・あぜ道・小道・里山を巡り、また、地域の方とふれあうことができます。(同時開催でうまいもの祭りや、アウトドア料理体験をやっています。)

競技内容は、①個人の部(トレイルランのみ)、②駅伝の部4人1チームでクイズ有、③宝探しウォーキングの3つがあり自分にあった種目を選べるのでどなたでも楽しめます。今年は締切りが終わっていますが、他にもイベントがあるので、観戦するだけでも楽しめそうです。

お客様サポート部 畑上

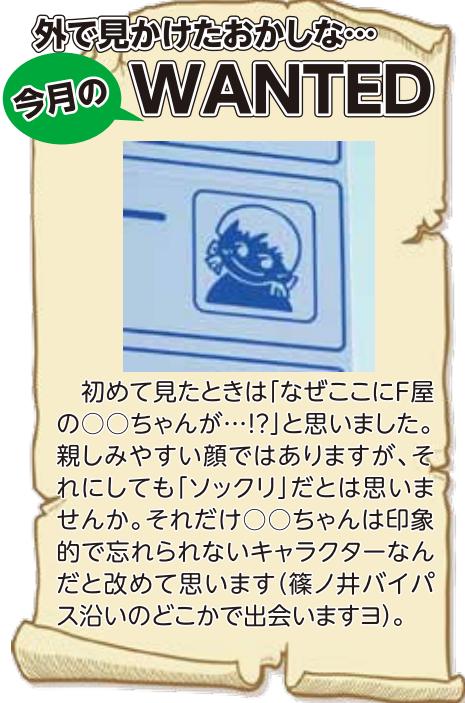
お出かけ情報



11月のホームゲーム予定

11月3日(土)・4日(日) VS 新潟アルビレックスBB 千曲市戸倉体育馆
11月24(土)・25日(日) VS 東京サンレーブス 佐久市総合体育馆

※詳しくはオフィシャルサイトで [信州ブレイブウォリアーズ](#) 検索



初めて見たときは「なぜここにF屋の○○ちゃんが…!?!?」と思いました。親しみやすい顔ではありますが、それにしても「ソックリ」だとは思いませんか。それだけ○○ちゃんは印象的で忘れられないキャラクターなんだと改めて思います(篠ノ井バイバス沿いのどこかで出会いますヨ)。



社員ひとことリレー

【今月の一言社員】

商品生産部
松井 遥

めつきり涼しくなって参りました。油断していたようで、風邪をひいてしまいました。その本人が言うのも何ですが、風邪予防には①バランスの良い食事②十分な睡眠③こまめな手洗いうがい④こまめな運動(体を動かす)などが有効だそうです。

これから毎日の生活習慣に気を配り、自己管理をしっかりとしたいです。

悪くなってから気付く健康のありがたみ…。本格的な冬に向け、皆様どうぞご自愛下さい。



編集後記

先月の編集後記で「残暑」の話を書きましたが1ヶ月も経たないうちに自宅には「コタツ」それも電気ではなく、炭を使う「掘りごたつ」が再登場しました。母親が「ぬるいコタツはコタツではない」と堅い信条の元、ガンガン炭を足すので暖かい、通り越し時には「熱い」我が家はコタツです。

そのコタツに父親は入って就寝前の1時間位は必ずうたた寝をしています…。だったら最初から布団で寝れば良いではないかと云うと、曰く「布団とコタツは別もの」と、わけのわからぬ返事が返ってきました…。

なにはともあれ家族の中心にコタツがある季節となりました。今月号もお読み頂き、感謝申し上げます。

商品生産部 田中

